

令和3年度

事業報告書

さざなみ学園

## 目 次

1. 寄 附	1
2. 施設入所支援	
2-1 利用者の状況	1
2-2 利用者の動向	1
2-3 利用実績	2
3. 生活介護	
3-1 利用者の状況	2
3-2 利用者の動向	2
3-3 利用実績	2
3-4 日中活動	3
4. 短期入所・日中一時支援	
4-1 利用者状況	4
4-2 利用実績	4
5. 福祉型障害児入所施設	
5-1 入所児童の状況	5
5-2 入所児童の動向	5
5-3 利用実績	6
5-4 職業指導	6
5-5 余暇活動	7
6. 放課後等デイサービス	
6-1 利用者の状況	7
6-2 利用実績	7
6-3 活動内容	7
7. 保健衛生	8
8. 行事	10
9. 外出	10
10. 自治活動	11
11. 給 食	11
12. 防災・防犯	15
13. 職員の配置	15
14. 職員研修	16
15. ボランティアの受け入れ	17

16. 視察・研修・慰問の受け入れ	17
17. 実習の受け入れ	17
18. 保護者会活動	17
19. 苦情相談	18
20. 事業計画に対する評価	18

## 令和3年度 事業報告

開所55年目、民営化10年目を迎えた令和3年度さざなみ学園は、運営理念である「利用者の笑顔の絶えることない、明るい施設を目指す」を念頭に新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、サービスの継続を行った。また、虐待防止委員会を設置し、利用者の権利擁護・虐待防止に努めた。

福祉型障害児入所施設では、18歳以降の進路について、児童相談所、支給決定者、学校とケース会議等を重ねて行き、児童2名が地域移行した。その他の児童についても各機関と連携しながら、成長の段階に合わせた支援を行った。

障害者支援施設では、日中活動の生活介護では、個々のニーズにあわせた活動を行うなど、利用者が意欲的に取り組めるよう工夫した。

放課後等デイサービス事業や短期入所事業、日中一時支援事業などは、感染状況をみながら、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行ったうえで、できるだけサービスが継続できるようにその都度、受け入れに関し検討した。

以下、令和3年度の事業を報告する。

### 1. 寄 附

寄附金

年 月 日	寄 附 者	金 額
R3. 12. 15	東京電力労働組合 柏崎・刈羽原子力支部 様	50,000円
R3. 12. 23	アトレ 柏崎店 様	100,000円
計	2 件	150,000円

### 2. 施設入所支援

#### 2-1 利用者の状況（令和3年3月31日現在）

##### ①出身市町村別人数

市町村	柏崎市	刈羽村	長岡市	計（名）
男 性	13	2	2	17
女 性			1	1
計	13	2	3	18

##### ② 年齢別人数及び平均年齢

年 齢	27	28	29	30	31	32	34	35	36	37	38	41	43	計（名）
男 性	2	1	3	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	17
女 性	1													1
計	3	1	3	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	18
年 齢	最高年齢		最少年齢		平均年齢		全体平均年齢							
男 性	43歳6か月		27歳0か月		33歳6か月		32歳 6か月							
女 性	27歳6か月		27歳6か月		27歳6か月									

##### ③ 障害支援区分別人数

区分	3	4	5	6	計（名）
男 性	0	1	5	11	17
女 性			1		1
計	0	1	6	11	18

④ 療育手帳の区分

	A	B	計 (名)
男 性	17		17
女 性	1		1
計	18		18

⑤ 身体障害の症状別重複者

症 状	聴覚	計 (名)
男 性	2	2
女 性		
計	2	2

⑥ てんかん及び精神障害の状況発達障害

症 状	てんかん	自閉症スペクトラム (広汎性発達障害/自閉症)	自閉傾向	計 (名)
男 性	6	5	5	16
女 性				
計	6	5	5	16

2-2 利用者の動向

① 退所

\*R3. 12. 25 柏崎市 男性 退所 (病死)

2-3 利用実績

	定員 (人)	実人員 (人)	年間営業日 (日)	利用可能数 (人・日)	延利用者数 (人・日)	利用率 (%)	平均利用者数 (人/日)
令和3年度	20	19	365	7,300	6,161	84.4%	16.9
令和2年度	20	19	365	7,300	6,217	85.0%	17.0

3. 生活介護

3-1 利用者の状況 (令和3年3月31日現在)

- ① 出身市町村別人数
- ② 年齢別人数及び平均年齢
- ③ 障害支援区分別人数
- ④ 療育手帳の区分
- ⑤ 身体障害の症状別重複者
- ⑥ てんかん及び精神障害の状況発達障害

①～⑥までは、施設入所支援と利用者が同じである。

3-2 利用者の動向

① 契約の終了

\*令和3年12月25日 男性利用者1名 契約の終了

3-3 利用実績

	定員 (人)	実人員 (人)	年間営業日 (日)	利用可能数 (人・日)	延利用者数 (人・日)	利用率 (%)	平均利用者数 (人/日)
令和3年度	20	19	269	5,380	4,753	88.3%	17.7
令和2年度	20	19	269	5,380	4,851	90.1%	18.0

### 3-4 日中活動

新型コロナウイルス感染症対策として、お茶休憩時など、こまめな手洗いと手指の消毒を行った。

#### ① 海グループ <男性10名、女性1名、計11名>

- ・午前は、歩行を中心に取り組み、利用者の健康の維持に努めた。
- ・午後は、個々の特性にあった自立課題を提供した。毎週水曜日は運動の日として、個々の特性にあった運動を行った。
- ・各イベントにて、エコバックを無料で配布した。
- ・にっこり活動として、下記の活動を実施した。

月		月	
4	2つのグループ合同で、茶話会<お菓子・ジュース>	10	茶話会<お菓子・ジュース>
5	ミニカップラーメン作り<ミニカップラーメン>	11	デザート作り<ミニマシュマロ・ココア>
6	お菓子バイキング<お菓子・ジュース>	1	新年会<抹茶・和菓子>
7	2つのグループ合同で、茶話会<お菓子・ジュース>	2	バレンタイン会<チョコレート・ジュース>
9	茶話会<お菓子・ジュース>		

#### ② 空グループ <男性7名、女性0名 計7名>

- ・午前は、歩行を中心に取り組み、利用者の健康の維持に努めた。
- ・午後は、個々の特性にあった自立課題を提供した。毎週水曜日は運動の日として、個々の特性にあった運動を行った。
- ・点字新聞のポチ袋の作成を行った。
- ・にっこり活動として、下記の活動を実施した。

月		月	
4	2つのグループ合同で、茶話会<お菓子・ジュース>	10	凧揚げ<ジュース>
5	お菓子バイキング<お菓子・ジュース>	11	ウォーキング<ジュース>
6	ミニカップ焼きそば作り<ミニカップ焼きそば・ジュース>	1	新年会<フライドポテト・ジュース>
7	2つのグループ合同で、茶話会<お菓子・ジュース>	2	バレンタイン会<チョコレート・ジュース>
9	風船バレーボール<ジュース>		

#### ③ 嗜好別外出

社会体験の拡大をはかるため、嗜好別の外出を一人につき年間2回ずつ実施した。新型コロナウイルスの感染症対策の為、今年度もドライブとテイクアウト昼食を中心に実施した。

月		月	
5	①17日(月) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 <ほっともっと弁当/柏崎駅前公園> ②19日(水) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 <モスバーガー/夕日のドーム>	9	①13日(月) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 <コメダ珈琲/学園にて喫食> ②16日(木) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 <からやま弁当/学園にて喫食>
6	①22日(火) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 <モスバーガー/刈羽村源土公園>	10	①25日(月) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 <ケンタッキー・フライド・チキン/学園にて喫食>

	②24日(木) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 〈ほっともっと弁当/柏崎駅前公園〉		②28日(木) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 〈ガスト弁当/学園にて喫食〉
7	①13日(火) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 〈ほっともっと弁当/柏崎駅前公園〉 ②14日(水) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 〈コンビニ弁当等/椎谷海岸公園〉	11	①29日(月) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 〈よし家丼丸/学園にて喫食〉 ②30日(木) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 〈モスバーガー/学園にて喫食〉

④ 社会経験

内 容	実施月と回数	計
パンの日	4、5、6、7、8、9、10、11、12、1、2、3月	12回

⑤ 創作活動

内 容	実施月と回数	計
絵画制作	7月1回、8月1回	2回
ゲーム	4月1回、5月1回、6月1回、12月1回、1月1回、2月1回	6回

4. 短期入所

4-1 利用者状況

短期入所利用者 5名、日中一時支援 17名を受け入れた。

新型コロナウイルス感染症警戒態勢時は短期入所、日中一時支援の受け入れを中止とした。

4-2 利用実績

● 併設型短期入所

	定員 (人)	実人員 (人)	年間営業日 (日)	利用可能数 (人・日)	延利用者数 (人・日)	利用率 (%)	平均利用者数 (人/日)
令和3年度	4	2	365	1,460	167	11.4%	0.5
令和2年度	4	2	365	1,460	149	10.2%	0.4

● 空床型短期入所

	受け入れ可 能数(人)	実人員 (人)	年間営業日 (日)	利用可能数 (人・日)	延利用者数 (人・日)	利用率 (%)	平均利用者数 (人/日)
令和3年度	2	3	365	730	509	69.7%	1.39
令和2年度	4	2	365	1,460	437	29.9%	1.19

③ 日中一時

	定員 (人)	実人員 (人)	年間営業日 (日)	利用可能数 (人・日)	延利用者数 (人・日)	利用率 (%)	平均利用者数 (人/日)
令和3年度	4	17	365	1,460	949	65.0%	2.6
令和2年度	4	14	365	1,460	1,136	77.8%	3.1

5. 福祉型障害児入所施設

5-1 入所児童の状況 (令和3年3月31日現在 ※3月31日退所者除く)

① 出身市町村

市町村	柏崎市	上越市	長岡市	出雲崎町	新潟市	燕市	計(名)
男性	3	1			2	1	7
女性	1	2	1	1			5
計	4	3	1	1	2	1	12

④ 年齢別人数及び平均年齢

年齢	8	12	13	14	15	16	17	計(名)
男性	2		2		3			7
女性		1		1	1	1	1	5
計	2	1	2	1	4	1	1	12
年齢	最小年齢		最高年齢			平均年齢		全体平均年齢
男性	8歳4か月		15歳6か月			12歳6か月		13歳5か月
女性	12歳3か月		17歳8か月			14歳4か月		

⑤ 知的障害の判定人数

判定	A	B	計(名)
男性	2	5	7
女性	2	3	5
計	4	8	12

⑥ てんかん及び精神障害の状況

症状	てんかん	自閉症スペクトラム (広汎性発達障害/自閉症)	注意欠陥多動性障害	愛着障害	計(名)
男性	1	4	2	1	8
女性	1	3	1		5
計	2	7	3	1	13

5-2 入所児童の動向

① 入所

- \*R3.5.1 新潟市男児 措置入所
- \*R3.6.1 出雲崎町女児 契約入所
- \*R4.2.1 上越市男児 措置入所

② 退所

- \*R3.12.17 上越市男児退所 (グループホーム入所)
- \*R4.3.31 柏崎市男児退所 (家庭復帰)

③ 一時保護委託

- \*R3.4.27 ~ 4.30 新潟市男児1名 (その後、措置入所)
- \*R4.1.27 ~ 1.30 上越市男児1名 (その後、措置入所)
- \*R3.11.30 ~ 3.31 柏崎市男児1名



### 5-3 利用実績

	定員 (人)	実人員 (人)	年間営業日 (日)	利用可能数 (人・日)	延利用者数 (人・日)	利用率 (%)	平均利用者数 (人/日)
令和3年度	20	13	365	7,300	4,373	59.9%	12.0
令和2年度	20	14	365	7,300	4,758	65.0%	13.0

### 5-4 職業指導

利用者が障害児入所施設を退所した後、できる限り社会に適応できるよう、長期休みには生活介護体験、交通練習（バス、徒歩）、公衆電話練習、居室やその他の掃除の支援、挨拶練習、ハガキ作成、投函練習、調理器具使用練習を実施した。冬休みには講師を招いての職業講和を実施した。調理体験、販売体験の支援は新型コロナウイルス感染症対策の為、実施できなかった。長期休み期間に作成した作品を保護者、同法人の相談支援事業所、柏崎信用金庫にて販売した。令和2年3月2日より、学校休業に伴い長期休み体制として職業指導を行った。

年月日	内容	対象者
R3. 4. 1 ～4. 6	作業体験、各課題、運動、居室等の掃除支援（春休み）	小学・中学・高等部の児童
4月～	相談支援事業所「みこころ」にて作品販売	高等部の児童
6～7月	柏崎信用金庫にて作品販売	高等部の児童
7. 22～8. 31	作業体験、各課題、運動、居室等の掃除支援（夏休み）	小学・中学・高等部の児童
7. 29/8. 3/ 8. 12/8. 18	公共交通機関（バス）練習 公衆電話使用練習	高等部の児童(1名)
8. 3	職業講話（職業指導員による非行防止の話）	小学・中学・高等部の児童
8. 12/8. 30	手洗い練習、調理器具使用練習（電子レンジ・電子ケトル）	小学・中学・高等部の児童
8. 17	事業所見学及び体験利用	高等部の児童（1名）
8. 10/8. 30	保育士によるリトミック	小学・中学・高等部の児童
R3. 12. 27 ～R4. 1. 10	作業体験、各課題、運動、居室等の掃除支援（冬休み）	小学・中学・高等部の児童
12. 28	職業講話（外部講師によるダンスセラピー）	小学・中学・高等部の児童
2. 4	作業体験、運動、調理器具使用練習（電子レンジ・電子ケトル）	小学・中学・高等部の児童
3. 24～3. 31	作業体験、各課題、運動、居室等の掃除支援（春休み）	小学・中学・高等部の児童
3. 25	職業講話（保育士による性指導）	小学・中学・高等部の児童
3. 25/3. 29/3/30	ハガキ作成、徒歩による交通練習 郵便ポストへの投函練習	小学・中学・高等部の児童

### 5-5 余暇活動

・新型コロナウイルス感染症対策のため、手作りおやつは行わなかった。年齢が低い児童が多いため、夏休み期間中は水遊び、冬季は雪遊びなどを行った。天気の良い日はグラウンドにて外遊びを行った。

内容	実施月と回数	計
絵画制作	8月1回、3月2回	2回
レク	3月1回	1回
散歩、外遊び	5月1回、11月1回、1月1回、3月3回	7回
水遊び	8月5回	5回

## 6. 放課後等デイサービス

### 6-1 利用者の状況（令和3年3月31日現在）

#### ① 出身市町村別人数

市町村	柏崎市	刈羽村	上越市	福島県	計（名）
男性	22	1	2		25
女性	7			1	8
計	29	1	2	1	33

#### ② 年齢別人数及び平均年齢

	10	11	12	13	14	15	16	17	18	計（名）
男性	2	2	2	1	8	5	3	1	1	25
女性	2	1		1	2	2				8
計	4	3	2	2	10	7	3	1	1	33
年齢	最高年齢			最少年齢			平均年齢			全体平均年齢
男性	18歳4か月			10歳3か月			13歳5か月			13歳5か月
女性	15歳7か月			10歳4か月			12歳5か月			

### 6-2 利用実績

新型コロナウイルス感染症警戒態勢時は受け入れを中止した。感染対策に努めながら、可能な限り受け入れを継続した。

	定員 （人）	実人員 （人）	年間営業日 （日）	利用可能数 （人・日）	延利用者数 （人・日）	利用率 （%）	平均利用者数 （人／日）
令和3年度	10	23	217	2,170	1,654	76.2%	7.62
令和2年度	10	23	190	1,900	1,511	79.5%	7.95

### 6-3 活動内容

新型コロナウイルス感染症対策のため、例年通りの内容で実施することはできなかったが、子供たちが楽しめるよう活動内容を工夫した。

#### ① 行事

月	内容	参加人数
4	花見	延人数 19名
5	絵画制作	5名
6	スポーツ大会	延人数 8名
7	七夕	延人数 35名
8	夏まつり	17名

9	デザートバイキング		5名
10	ハロウィンパーティー	延人数	30名
11	絵画制作		16名
12	クリスマス	延人数	20名
1	お正月遊び	延人数	7名
2	豆まき		9名
3	ひな祭り	延人数	16名

### ②余暇活動（学校長期休暇期間）

新型コロナウイルス感染症対策のため、集団活動（手作りおやつ、レクリエーション等）は控えるようにした。集団活動のかわりに、個別活動を中心に余暇支援を行った。

### ③ 避難訓練

月	訓練形態	
6月	火災時における避難訓練・救助訓練	10名参加
7月	地震時の火災時における避難訓練 (津波・水害を想定した避難訓練)	6名参加
8月	火災時における避難訓練 (消火訓練・通報訓練)	7名参加

## 7. 保健衛生

新型コロナウイルス禍二年目、感染症対策を講じながら受診や保健事業を実施しなければならず。昨年よりも更に高い次元での予防対応、感染確認検査などが必要となった。事業存続計画に基づく職員検査対応も重要な保健事業となった。成人入所者の悪性新生物による退所もあり、利用者検診の在り方も内科嘱託医と相談の上、次年度より利用者健康診断時にスクリーニング検査を希望で受診できるように対応を変更した。

### ① 検診

年月日	項目	人数	内容
3. 4. 12	学校身体計測	13	はまなす特別支援学校生
4. 16	学校胸部レントゲン (高1)	1	はまなす特別支援学校高等部1年生
4. 16	学校心電図検査 (1学年)	2	はまなす特別支援学校小中高1年生
4. 19	学校尿検査	13	はまなす特別支援学校生
5. 13	学校内科検診	14	はまなす特別支援学校生 (学校医)
5. 18	学校眼科検診	14	はまなす特別支援学校生 (学校医)
5. 20	学校歯科検診	14	はまなす特別支援学校生 (学校医)
5. 27	学校耳鼻科検診	14	はまなす特別支援学校生 (学校医)
3. 6. 2	成人利用者歯科検診	19	歯科嘱託医往診 山川歯科医師
3. 6. 29	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種 1回目	29	内科嘱託医往診 佐藤医師
7. 5	成人利用者健康診断、内科検診	19	採血、心電図、胸部レントゲン、検尿
7. 20	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種 2回目	29	内科嘱託医往診 佐藤医師
11. 4	成人利用者内科健診	18	内科嘱託医往診、インフルエンザ予防接種
11. 18	インフルエンザ予防接種二回目	3	内科嘱託医往診 佐藤医師

R4. 2. 22	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種 3回目	19	内科嘱託医往診 佐藤医師
-----------	------------------------	----	--------------

② 入院

利用者	年齢	医療機関	症状	期間	日数
成人男性Aさん	27	関病院 3病棟	けいれん発作 水中毒疑い	R3. 4. 8- 4.10	3日
成人男性Bさん	31	新潟病院 2病棟	悪性新生物 スキルス4胃癌	R3. 10.26-R3. 12. 25	61日

③通院

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計(名)	
精神科	男	9	6	5	8	6	8	8	7	8	7	8	3	83	108
	女	2	2	3	1	3	2	2	2	3	2	1	2	25	
内科	男	1	1	1	0	0	2	2	2	3	1	2	0	15	16
	女	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
泌尿器科	男	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	5	5
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
整形外科	男	1	0	1	1	0	0	2	1	2	0	0	0	8	12
	女	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	4	
歯科	男	2	2	5	3	3	3	2	5	1	3	4	5	38	38
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
眼科	男	0	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	5	7
	女	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
耳鼻科	男	4	2	6	4	3	4	6	6	7	3	4	3	52	57
	女	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	5	
皮膚科	男	2	3	0	3	2	3	0	0	1	1	0	0	15	18
	女	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3	
小児科	男	7	10	3	8	7	6	10	8	9	5	9	7	89	106
	女	1	0	0	0	1	0	2	2	3	3	1	4	17	
計(名)	男	27	25	22	28	22	26	32	29	32	21	27	19	310	367
	女	4	3	8	3	4	4	5	4	8	6	2	6	57	

- 注 1 ; 内科には、神経内科、脳神経内科が含まれる。  
 2 ; 整形外科には、外科、脳外科が含まれる。  
 3 ; 小児科には、小児循環器科が含まれる。  
 4 ; 救急外来は、次受診の科に含まれる

## 8. 行事

施設での生活に潤いと安らぎを与え、季節感がもてるように行事を企画した。新型コロナウイルス感染症対策により、例年通りの形式で実施が出来ない行事があったが、代替えや工夫し行事を行った。

### 園内行事

月	日	曜	行 事	内 容
4	6	火	お楽しみランチ	花見をしながら特別な昼食を飲食 (児童 10名) 食堂・遊戯室で特別な昼食を飲食 (成人 18名)
5	10	月	バスドライブ (者)	班ごとに市内をドライブ (成人 18名)
5	24	月	児童お楽しみランチ	公園で遊び、その後にはテイクアウトメニューを飲食 (児童 11名)
6	14	月	えんま市	中止の為に代替えで、施設にて 屋台風のおやつを提供 (成人 18名 児童 12名)
6	28	月	ご当地グルメフェア	昼食：食堂 (成人 18名)
7	7	水	七夕	七夕会：遊戯室 短冊に個々の願いを、記入し飾る 昼食、おやつ：遊戯室、食堂 (成人 18名 児童 13名)
8	27	金	夏祭り	催し物：遊戯室、デイルーム 夏祭りの屋台風ゲーム 昼食：遊戯室、食堂 (成人 19名 児童 13名)
9	1	水	デザートバイキング	おやつ：食堂 (成人 18名 児童 13名)
9	8	水	野外会食	施設屋外にて、特別な昼食を会食 雨天の為に食堂と遊戯室で昼食 (成人 18名)
10	13	水	スポーツの日	雨天の為に遊戯室にてレクリエーション (成人 18名)
10	29	金	ハロウィン会	おやつ：食堂・遊戯室 ハロウィンらしい衣装をする (成人 17名 児童 13名)
12	24	金	クリスマス会	クリスマス会：遊戯室 サンタクロースから、プレゼントを貰う 昼食、おやつ：食堂、遊戯室 (成人 17名 児童 13名)
1	6	木	新年会	催し物：遊戯室・デイルーム 餅つき、新年風のゲーム 昼食：遊戯室、食堂 (成人17名 児童13名)
2	3	木	節 分	遊戯室・食堂：豆まき 昼食、おやつ：食堂 (成人 17名 児童 13名)
2	14	月	バレンタイン会	おやつ：食堂 チョコレートを飲食 (成人 18名 児童 13名)
3	3	木	ひなまつり	遊戯室：雛人形 記念撮影・ひなまつりの歌斉唱 おやつ：食堂 (成人 17名 児童 13名)

## 9. 外出

利用者が、外出を楽しみ、地域社会の一員としての存在感を体得するとともに、社会のルールやマナー等を学習することを目標にして外出を支援した。

新型コロナウイルスの全国的な感染拡大の影響で、地域行事への参加を見送り、大型連休や夏休みの外出も今までのように出来なかったが、テイクアウトを利用した外出をするなど外出の形態に工夫をして、利用者が楽しめるように支援した。

### ① 居室外出

各居室の利用者が、主にその担当職員との外出を以下の形態で実施した。

A. 昼食外出・・・利用者が、職員と昼食に出かけた。テイクアウトで実施。(成人のみ)

- B. 喫茶外出・・・利用者が、職員と喫茶に出かけた。テイクアウトで実施。(児童のみ)  
 C. 夕食外出・・・利用者が、職員と夕食に出かけた。テイクアウトで実施。

	回数	人数
A.昼食外出	5	18
B.喫茶外出	7	13
C.夕食外出	11	31

- ② 希望外出・・・利用者の希望に基づき、休日を活用して職員と買い物やドライブに出かけた。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	4		5	2		2	8	6	7				34 回
人数	15		22	10		10	39	30	30				156 名

※新型コロナウイルス感染の影響で、買い物に行ける事が少なかった。

- ③ 自主外出・・・利用者が届け出を提出して、一人が出かけた。

※該当者がなく、実施せず。

- ④ 地域行事への参加

新型コロナウイルスの全国的な感染拡大の為、実施なし。

## 10. 自治活動

- ① 自治会

利用者一人ひとりの希望が生活に反映されるような話し合いの場を、夏休み、冬休み、春休み、短縮授業日等、計7回実施した。

- ② 誕生会

毎月1回、誕生会を実施し、当月に誕生日を迎える利用者を祝福した。

(5月・2月は該当者がいないため実施せず)

当月に誕生日を迎える利用者から、希望メニューを聴取し、昼食又は夕食に提供した。

- ③ 地域活動

新型コロナウイルス感染症対策のため、地域活動の一環として行っていた合同清掃は中止とし、さざなみ学園のみで近隣のごみ拾いを行った。

- ④ その他

- ・利用者への情報提供の為の掲示板を作成し、情報提供に努めた。
- ・10月の衆議院議員総選挙に1名が期日前投票にて投票を行った。
- ・ゲーム大会を冬休み・春休みの計2回実施した。

## 11. 給食

児童の入所に伴い、健全な発育・発達を促すために必要なエネルギー量・各種栄養素を摂取できるように、個人の成長の程度を観察し評価を行い、提供栄養量について考慮した。

- ① 給与栄養量(年報)

栄養素 (単位)	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	炭水化物(g)		カルシウム (mg)
					食物繊維(g)	
数値	2,036	81.9	67.5	289.6	18.7	585
栄養素 (単位)	鉄 (mg)	ビタミンB <sub>1</sub> (μg)	ビタミンB <sub>1</sub> (mg)	ビタミンB <sub>2</sub> (mg)	ビタミンC (mg)	食塩相当量 (g)
数値	9.1	577	1.12	1.22	107	10.8

② 食品構成 (単位; g)

食 品	穀類		いも及び でんぷん類	砂糖および 甘味類	豆類	種実類
	米類	小麦類その他				
数 値	172	88.5	58.9	9.2	53.6	2
食 品	野菜類		果実類	きのこ類	藻類	魚介類
	緑黄色野菜	その他野菜				
数 値	114	200	97.2	30	2.7	78
食 品	肉類	卵類	乳類	油脂類	菓子類	嗜好飲料類
数 値	91	47.8	168	12.2	53.7	18.4
食 品	調味料および 香辛料類	調理加工 食品類	※日本食品標準成分表 2020 年版 (八訂) の記載に準ずる			
数 値	370	32.6				

③ 食事時間と形態

利用者と職員が同じ時間帯に食事を摂取しないように、食事提供時間の幅を設けた。

食 事	食事提供時間 (開始時間)	形 態
朝 食	7:30~9:30 (8:00)	1週間のうち3回パン・4回米飯
お茶	10:30	お茶、日曜日; ジュース
昼 食	11:45~13:45 (12:00)	1週間のうち5回米飯・2回麺類 行事食、希望メニュー、選択メニュー
おやつ	成人; 14:30~15:00 (14:30) 児童; 15:00~15:30 (15:00)	手作りおやつ、お菓子、飲み物
夕 食	17:30~18:30 (18:00)	米飯、希望メニュー、行事食

④ 提供食種内訳 (R3年3月31日現在)

学校給食においてアレルギー対応が必要な場合は、代替食品の提供を行った。

提供食種 (名)	2,400 kcal	2,200 kcal (施設基準)	2,000 kcal	1,800 kcal	計	
	3	12	9	7	31	
形態調整食 (名)	一口カット	一口カット	一口カット		計	
		2	1	3	6	
		きざみ			計	
		1			1	
特別指示食 (名)		エビ・カニ・タコ イカアレルギー		魚卵アレルギー	乳糖不耐症	計
		1		1	1	3

⑤ 行事食

メニューの内容を複数選択できるように工夫を行った。

月	行 事	区 分	献 立
4	お楽しみ ランチ	昼 食	ミックスサンドイッチ フライドポテト サラダ コーンスープ (外注) フライドチキン ジュース プリン
	誕生会	夕 食	カラフル焼肉丼 中華風コーンスープ サーモンのサラダspa いちごミルクゼリー

6	ご当地グルメ フェア (関東地区)	昼食	①深川丼 ②釜揚げしらす丼 ③肉汁うどん ④イチゴのフルーツサンド ①～④ 2つまで選択可  (共通) ささ身のピーナッツ揚げ さつま芋スティック こんにゃく
	えんま市 メニュー	間食	たこ焼き お茶
		間食	①ソーダフロート ②コーラフロート (選択)
	誕生会	夕食	ペア盛(焼きそば&お好み焼き) きのこ中華スープ たたきキュウリ アメリカンチェリー
7	七夕フェア	昼食	バターチキンカレー 付合) 星形ハッシュドポテト レタスとじゃこのサラダ 七夕ゼリー
		間食	水ようかん&抹茶カステラ お茶
	誕生会	昼食	海鮮ちらし寿司 枝豆とコーンの卵スープ 鶏肉のから揚げ南蛮漬け バナナ杏仁
8	サマーフェス ティバル	昼食	(主食) ①カツカレー ②焼きそば ③冷やしラーメン (副菜) ①から揚げ ②フライドポテト ③アメリカンドック (デザート) ①フルーツポンチ ②かき氷(メロン・イチゴ・ブルーハワイ) ③チョコバナナ
	誕生会	昼食	ポークステーキ丼 和風ポトフ ラーメンサラダ ブラマンジェ
9	デザートバイ キング	間食	①チキン竜田バーガー ②チーズハンバーガー ③ペッパードックパン ④メープルマープル ⑤オレンジマープルパン ⑥チョコマープルパン ①～⑥より2つまで選択可  (ドリンク) カルピスウォーター コーラ メロンソーダー
	野外会食	昼食	麦ごはん ミートカレー フライドポテト れんこんと南瓜のサラダ 白ごまプリン (外注) ファミチキ ファミマコロッケ ジュース
	誕生会	夕食	オムハヤシライス コンソメスープ カリカリバケットサラダ はちみつレモンゼリー
10	スポーツの日	昼食	お弁当【雑穀ご飯 おからハンバーグ から揚げ カップグラタン カニ入り卵 ささ身とブロッコリーのゴマ和え 焼き芋ロールケーキ 中華芋】けんちん汁
	誕生会	夕食	鉄火丼 のっぺい汁 茶碗蒸し 抹茶ムースの豆乳プリン
11	食事フェア	昼食	(主食) ①ネギ塩中華麺 ②明太子クリームスパ (主菜) ㊸きのこご飯・おろしとんかつ ㊹きのこご飯・おろしハンバーグ ㊺くるみパン・ポテトカップグラタン ㊻ナン・バターチキンカレー (飲み物) コーラ カルピス オレンジジュース ミルクティ 麦茶



			主食2種類、主菜4種類、飲み物5種類より1つずつ選択可 (共通) 秋のフルーツパフェ
	誕生会	昼食	カツカレー 水菜のスープ サーモンのさっぱりサラダ チョコバナナパフェ
12	誕生会	夕食	ラザニア風マカロニグラタン セロリのスープ きのこのサラダ ルレクチュ
	クリスマス会	昼食	①リーフピラフ～ビーフシチュー添え～ ②おからパンサンド (ハム&チーズ、ロールとビーフ)
			(共通) 人参ポタージュ フライドチキン 南瓜サラダ きのこのショートパスタ 鮭グラタン キャメル塩ケーキ ジンジャーエール又はリンゴジュース
年越しメニュー	夕食	オードブル (外注) 海鮮ちらし寿司 かけそば ガトーショコラ	
1	新年会	昼食	雑煮 寿司外注 (マグロ・サーモン・穴子・くるみ太巻き) 五色なます エビカツ れんこんこんにやく煮 ほうじ茶プリンわらび餅添え
	誕生会	夕食	ローストビーフ丼 レタススープ コロコロサラダ チョコバナナ
2	節分	昼食	ヒレカツ巻 鮭の粕汁 ホタテの茶碗蒸し 抹茶ムースと豆乳白玉団子
3	ひな祭り	夕食	ひなちらし寿司 アサリの潮汁 鶏の塩麩から揚げ ポテトサラダ 菜花のゴマ和え
	誕生会	昼食	オムライス 大豆と野菜のコンソメスープ チキンと野菜のオープン焼き イチゴと練乳のミルクプリン

#### ⑥ 栄養ケア・マネジメント

利用者の健康増進、生活習慣病の改善と重症化予防を目的とし、食生活の改善を図るため定期的にモニタリングを行い、利用者の健康状態を把握した。保護者面談については実施しなかったが、書面で年間評価を配布し同意を頂いた。

月	内容 (実施人数)		
	モニタリング	栄養ケアケース会議	保護者面談
4	19	6	
5	11	7	
6	8	6	
7	19		
8	5		
9	3		
10	19	6	
11	6	7 (1名栄養ケア終了)	
12	7	6	
1	18		
2	5		
3	3		
計	123	38	0

## 1.2. 防災・防犯

毎月、災害防護訓練を行い、避難誘導と消火器を用いた消火動作訓練を実施した。

総合防災訓練では散水栓を使用し放水消火訓練を実施した。

原子力災害対策設備を使用し、原子力災害を想定した避難訓練を実施し、同時にフィルタリングシステム取り付け訓練、防護服着用訓練を行った。

訓 練 形 態	回 数
消防署員立ち合いによる夜間を想定した総合防災訓練（消火器訓練）	1
職員非常招集を伴う夜間における火災時の避難訓練	1
夜間を想定した火災時の避難訓練・救助訓練	2
積雪状況下における火災時の避難訓練	1
休日体制下の火災時における避難	1
地震時の避難訓練（津波・水害、風害、土砂災害からの避難が1回ずつ）	3
近隣施設「松風の里」との連携による夜間を想定した火災時の避難・救助訓練	1
原子力災害時における避難訓練	2
火災時における避難訓練（余暇、夜間を想定した避難が1回ずつ）	2
計	14回

## 1.3. 職員の配置（令和4年3月31日現在）

### (1) 福祉型障害児入所施設

職 種	員 数	区 分				備 考
		常 勤		非常勤		
		専従	兼任	専従	兼任	
園 長	1		1			社会福祉士
児童発達支援管理者	1	1				社会福祉士
保育士 児童指導員 職業指導員	9	7		2		社会福祉士 3名 保 育 士 5名
医 師 (嘱 託)	3				3	内科、精神科、歯科
看 護 師	1			1		准看護師
栄 養 士	1			1		管理栄養士
事 務 員	1			1		

### (2) 障害者支援施設

職 種	員 数	区 分				備 考
		常 勤		非常勤		
		専従	兼任	専従	兼任	
園 長	1		1			社会福祉士
サービス管理責任者	1	1				
支 援 員	8	4		4		社会福祉士 1名
医 師 (嘱 託)	3				3	内科、精神科、歯科
看 護 師	1			1		准看護師
栄 養 士	1			1		管理栄養士
事 務 員	1			1		

### (3) 放課後等デイサービス

職 種	員 数	区 分				備 考
		常 勤		非常勤		
		専従	兼任	専従	兼任	
園 長	1		1			社会福祉士
児童発達支援管理責任者	1	1				保育士
児童指導員 保育士	4	1		3		保育士1名
事 務 員	1			1		

### (4) 職員の異動

\*令和3年4月12日付でパート支援員1名を雇用した。

\*令和3年6月1日付でパート支援員1名を雇用した。

## 1.4. 職員研修

新型コロナウイルス感染症対策により、今年度も内部研修の講師を呼んだ研修を行わなかった。また、外部研修が中止になったため、園内でできる研修に切り替えた。オンラインやオンデマンドの配信研修を積極的に利用した。

### (1) 内部研修

① 法人研修 新型コロナウイルスの感染症対策の為、実施できず。

② 施設研修

年 月 日	講 師	内 容
R 3. 1 1. 2	グループワーク	「利用者による暴力や攻撃性をどのように捉え、いかに予防するか。起こってしまった暴力行為にどう対処するか」について、『包括的防止プログラム』を用いて学習する。 参加者 9名
R 4. 2. 25	グループワーク	「愛着性障害」の対応について ビデオの視聴と意見交換 参加者 4名

③ 外部研修

※太線部より下は、オンデマンド配信研修

年 月 日	内 容	参加者
R 3. 9. 30	新潟県サービス管理責任者及び児童発達管理責任者更新研修	2名
R 3. 10. 15	新潟県サービス管理責任者及び児童発達管理責任者更新研修	1名
R 3. 10. 6~10. 7	強度行動障害支援者養成研修 (実践研修)	1名
R 3. 10. 11	圏域別研修会「自閉症スペクトラム障害の理解と対応」	1名
R 3. 10. 14	接遇研修 (中堅職員向け)	1名
R 3. 11. 10	圏域自立支援連絡調整会議「地域移行支援部会支援者研修会」精神障害の理解	1名
R 3. 11. 26	「第6波に備える新型コロナウイルス感染症対策研修会」	1名
R 3. 12. 6	相談面接技術研修 (応用コース)	1名
R 4. 1. 27	児童相談所等合同職員研修会「ステップファミリーの理解」	2名
R 3. 6~8	日本知的障害者福祉協会オンライン研修	21名
R 3. 8~R 4. 2	新潟県「リスクマネジメント等研修」	3名
R 3. 10~12	メンタルヘルス講座 (管理者編) e-ラーニング	1名
R 3. 11~12	発達障害児者支援者向け研修会 (オンライン)	6名

R 4. 2～3	新潟県障害者虐待防止・権利擁護研修	6名
計	14回	48名

④ 柏崎刈羽地域障害者自立支援協議会の職員派遣

年月日	内 容	派遣職員
R3. 11～R3. 12	「登校前支援プロジェクト」 ＜はまなす特別支援学校＞	1名
計	2回	2名

15. ボランティアの受け入れ

名 称	人 数	回数	内 容
柏崎社会福祉協議会 サマーチャレンジ ボランティア	1団体 他1名	1	装飾作品、手作り品の受け入れ
刈羽福祉ボランティア友の会	15名	6	グループ作品仕上げ、裁縫
計	16名 他1団体	7回	

16. 視察・研修・慰問の受け入れ

新型コロナウイルス感染症対策のため、受け入れをせず。

17. 実習の受け入れ

※6名の実習生受け入れた。感染症対策など学校との連携を充分に図り実施した。

期 間	日数	学校・学年・性別	種 類	人数
R3. 5. 10 ～ 5. 21	11	高崎健康福祉大学 人間発達学部 子ども教育学科 3年 (女性)	保育実習	1
R3. 5. 31 ～ 6. 11	10	長岡こども福祉カレッジ こども保育科 2年 (女性)	保育実習	1
R3. 6. 21 ～ 7. 3	11	新潟中央短期大学 幼児教育科 2年 (女性)	保育実習	1
R3. 8. 16 ～ 8. 27	10	新潟青陵大学 短期大学部 幼児教育学科 2年 (女性)	保育実習	1
R3. 8. 30 ～ 9. 10	10	新潟青陵大学 短期大学部 幼児教育学科 2年 (女性)	保育実習	1
R3. 10. 4 ～ 10. 19	12	国際こども・福祉カレッジ こども保育学科 2年 (女性)	保育実習	1
計			6回	6名

18. 保護者会活動

※新型コロナウイルス感染対策のため、定期総会や保護者会研修等を中止した。

専門部	部員数	活 動 内 容
総務部	3名	・定期総会 中止 ・年間3回の役員会 (1回目中止) ・大掃除 中止 ・職員との懇親会 中止 ・理事長との懇談会 ①中止 ②2名参加 ・役員選考会開催
研修部	11名	研修実施についてアンケートを行う。 アンケートの結果、今年度の活動は中止となる。
広報部	9名	年1回の部会 (電話連絡にて実施) ・年1回の広報「さざなみ」の発行

## 19. 苦情相談

令和3年度に放課後等デイサービスの利用に関する苦情を1件受け付けた。

苦情受付日	令和3年10月18日(月)	苦情申出人	利用者の家族(母)
苦情内容	放課後等デイサービスの利用の調整について		
解決経過	(1) 人員不足のため、個別対応する機会があった同利用者のみ利用調整をお願いしていたが、個別にお願いするのではなく、全利用者に利用調整できるか確認することとする。 (2) 利用希望である週2回の利用をできるだけ確保する。 (3) 利用頻度の違いについて説明する。		
第三者委員の助言、立ち会いに関する苦情申出人への要否の確認		助言・立会い 要	

## 20. 事業計画等に対する評価

### ① 新型コロナウイルス感染症対策とサービスの持続

新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者や陽性者が、職員等から出た場合、当初はサービスの停止を行うなどしてきた。ただ、短期入所事業や放課後等デイサービス事業などを停止する事で、ご利用者への影響が大きいと、職員や入所利用者全員の抗原検査や感染症対策を行いながら、希望者にはできる限りサービスの持続ができるようにその都度検討し、サービスの提供を行った。

### ② 健康面の配慮

今年度、残念ながら病気でご逝去されたご利用者がいた。変化に気づいたときには、手遅れだったこともあり、今後は保護者と協議しながら、ご利用者の負担と健康を考えながら検査の実施を検討していきたい。

また年度の初めに配薬ミスなどが続いたため、配薬チェック票を作成し、確実な投薬ができるようにした。

### ③ 発達障害・愛着障害への対応

近年、入所されてくる児童に発達障害や愛着に問題のある児童が多く、対応に苦慮する場面が多く出てきている。児童相談所、はまなす特別支援学校との連携を深めると共に発達障害や愛着障害等に対応するための知識を深める必要がある。

### ④ 一時保護委託の対応

社会的養育の必要な方の支援として、一時保護委託を行い、3名の児童の一時保護委託を行った。うち、2名は入所となった。

うち1名は、4か月を超える利用となっている。学習の機会の保障として、できる限り職員が支援に入り、学習の支援を行うなどの対応を行った。

### ⑤ はまなす特別支援学校との連携

福祉型障害児入所施設や放課後等デイサービス事業の利用者は、はまなす特別支援学校に通っている学校とさざなみ学園との対応に違いが出ないように、随時連絡を取り対応した。今後も日頃の情報交換や会議などを通して対応の仕方の統一を図りたい。